

わかたけ

福島市立庭坂小学校



発行者 校長 竹之下 道子

1 平成28年度を振り返って「子供たち 大活躍」

○ 「あいさつ 日本一」

「おはようございます。いつもありがとうございます。」「すごいねー。自分で考えたの？」登校指導の中で、子供たちの成長に驚いています。元気なあいさつを交わすことは全員できるようになりました。あいさつが出来ない時、その子の名前を呼んで「あいさつは？」と繰り返し呼びかけてきましたが「あいさつ 日本一」と、去る10月28日の市教委委託研究公開の日に市内の多くの先生方からお褒めいただきました。会釈、横断するのを待っていてくれた車への深々としたお辞儀等とても格好いいです。大人も見習って頑張りましょう。

○ 「おそうじ 日本一」

1年生から6年生まで、全員が5分前から整然と整列したり、移動して開始から終了まできっちりとおそうじ出来るようになりました。おそうじチャンピオンは3年生とあたご学級です。隅々まで掃き、雑巾で丁寧に体全体を使って磨いています。本市の本間教育長が先日の市の会議で「庭坂小のおそうじは校舎全体がピカピカで、おそうじ日本一です。」とってくださいました。

○ 「学力アップ 日本一」

去る2月27日に全校生の学力テストの結果が戻ってきました。どの学年も数年前の結果よりも数段偏差値が上がっていました。日々の授業の充実や授業と連動した家庭学習の習慣化、毎学期のチャレンジテストやワクワクタイム、各学年の小テストや個別学習など学校全体を通して学力がアップされてきました。「学力アップ 日本一」に近づいてきました。

- ※ 平成27・28年度の2年間の福島市教委研究委託校無事終了。（「特別の教科道徳」）
- ※ 3年間準備して実施できた「梨とお米の全校秋パーティー」（約500人参加）大成功
- ※ マラソン大会、縄跳び記録会等新記録続出

2 平成29年度はこんな計画で

当たり前のことを徹底して継続する学校

- 1 教育目標・重点目標・経営ビジョンは結果を出すまで継続踏襲
- 2 アクションテーマの継続



(おそうじチャンピオン3年生)

- 元気なあいさつ 日本一（まずは先生方がモデルを示す）
- きれいなおそうじ 日本一（校舎も心もみがいて、体力を付ける）
- 学力アップ 日本一（体験活動の重視、思考力・表現力の育成、問題解決型の授業）

- 3 図工・絵画領域の内容と時期の継続
（桜の夢街道コンテスト・校内コンテストの継続実施・イエンバイA小への寄贈）
- 4 生活科・総合的な学習の時間の充実
（1、2年：活科「通常の秋パーティー」、3～6年：「総合的な学習の時間合同発表会」12月）
- 5 プールは8月で終了。記録会を1学期末で実施。9月から陸上指導。（気候、水、薬剤）
- 6 読書感想文、作文コンクール、十七文字のふれあい、日本赤十字社100文字提案への出品
- 7 4年の総合的な学習の時間における『環境』と環境委員会とエコキャップの連動の継続
- 8 個別懇談の時期、フリー参観の形態・期間については継続
- 9 校内での研究教科を「特別の教科道徳」と「算数科」の2教科で推進
- 10 「読み聞かせ」の継続（「吾妻子供の本の会」の皆様のボランティア）